

1面下段より

雇用環境は向上に

基金繰入金が大幅増

中期財政計画にお

災害発生時、すぐ

小規模の場合は災

ごみ減量について

廃棄物処理計画に

さらに加速するよ

マイナンバーにつ

使用を拒否する方

口の手続き等で不

従来どおり添付す

書類を準備して

手続きは可能

新中学校学習指導

領において、保健

道に銃剣道が明記

教育委員会の所見

現在、柔道・剣道

相撲からの選択と

今後この方針であ

教職員のタイムレ

コナー打刻につ

が条件を指示した

改めて校長会で

生活保護について

ケースワーカー1人

あたりの担当世帯

数は、②住宅

扶助引き下げによる影響は

①122世帯、②2人

世帯の扶助限度額が変更さ

れたため、対象世帯には転

宅を指導している。

子どももの貧困につ

て、市として早急に独自の

実態調査を行うべきと考え

るが、取り組み状況は。

都が昨年度行った調

査結果が出ており、それを

参考にしながら今後も研究

していききたい。

介護保険特別会計に

ついて、①ヘルパーの人材

不足が問題となっている中、

担い手を増やすことにつ

ての考えは、②第7期介護

響していると考える。②雇

用環境改善により新たに就

労した人が増え、平均賃金

が下がっている部分もある。

基金について、公金

を無駄なく使う視点から、

どのように考えているのか。

安全で確実かつ有利

な方法を基本に、金融機関

の利率等を勘案し運用する。

契約について、同様

の案件でも落札率に開きが

ある。予定価格はしっかりと

吟味し、入札すべき。

国や都の単価をしつ

かり踏まえて、積算価格を

算出していく。

就業援助に係る補助

金交付要綱が改正されたが、

①経緯及び詳細について問

う。②対象人数は。

①国の通知を受け、

必要保護の規定も要保護に

準じて金額を改定すること

になっており、金額の増額

前倒しを実施している。②

新小学1年生は109人、新

中学1年生は143人と推定

している。

公共施設等総合管理

計画に基づき、市内におけ

る図書館及び分館の適正な

配置を検討することとなっ

ているが、新幹線図書館の

今後についての考えは。

教育福祉総

合センターの開館後は、利

用者の減少も見込まれるこ

とから慎重な判断を要する

ため、今後検討していく。

今年7月よりスター

トした公衆無線LANサー

ビスについて、①本庁舎1

階のアクセス件数は、②今

後の設置場所、時期は。

①8月末現在46件、

1日平均11件から12件で推

移している。②11月に

おけるシステム改修費用は

国に負担を要請すべき。

①市民からの信頼性

を一番重視し、ハード・ソ

フト両面で対応を図ってい

たいまちづくりを進めたい。

住んでみたい、住みづけ

以上が不納欠損となってい

る状況の中、要因の一つであ

る滞納を回収するための対

策について、現状は。

国税局のOBを指導

員として雇用しており、ま

た、過去に都の個人住民税

対策へ派遣した職員のス

キルも上がり、指導する立

場となり、徴収率は年々上

がって推移している。

がんの新患者101万

人予測が発表され、要因と

して、高齢化や診断精度の

向上が挙げられている。①

コール・リコール制度の導

入を。②がん検診は無料で

すべきと考えるが、所見は。

①受診率向上の一手

法として認識しており、引

き続き検討していきたい。

②多摩地域においては、自

己負担制度を導入している

自治体も多いが、有料化は

受診率向上の妨げとなる恐

れもあることから、対応に

ついては、慎重に検討して

いきたい。

情報システムにつ

いて、①セキュリティにおける

考えは、②国の制度改正に

おけるシステム改修費用は

や勧奨などをしている。

①市民からの信頼性

を一番重視し、ハード・ソ

フト両面で対応を図ってい

たいまちづくりを進めたい。

住んでみたい、住みづけ

以上が不納欠損となってい

る状況の中、要因の一つであ

る滞納を回収するための対

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

平成28年度歳入歳出決算を認定とする
委員長報告について

一般会計

に委ねることは、図書館事
業を破壊することにつな
がるものである。

こうした行財政改革は、
市民に犠牲や負担を強いる
ものであると指摘する。

小・中学校教職員の労働
時間改ざんにつながる指示
を管理職が行う状況を速や
かに是正すべき。数々の事
故や機体の不具合を起こす
オスプレイの横田基地配備
撤回の意思を明確にするこ
とも強く求める。

以上、本決算に反対する。

化、そして未来ある子ども
たちへの教育施策等数多く
の施策に取り組み、限ら
れた財源の中で、より効果
的・効率的な執行に努めら
れた。

今後も歳入歳出両面から
不断の取り組みを引き続き
遂行され、未来の素晴らし
い昭島のまちづくりのため
に必要な施策にしっかりと
投資していくメリハリがあ
る「集中と選択」を旨とし
た行政経営を期待し、本決
算に賛成する。

自由民主党昭島市議員
三田 俊司 議員

魅力あるまちづくりを進
め、第五次昭島市総合基本
計画の着実な推進を図るも
のであったと理解する。

待機児童解消に向けた取
り組みや、がん検診事業の
拡充、東中駅自由通路等
整備事業をはじめとする立
川基地跡地昭島地区整備事
業の推進、市民の安全・安
心の確保、地域経済の活性
算に賛成する。

国民健康保険特別会計

市は、平成23年の国保運
営協議会答申に基づき、国
保税を2年毎に見直すこと

日本共産党昭島市議員
荒井 啓行 議員

3面下段へ続く

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

Table with 7 columns: Item Name, Party, Decision, and Result. Rows include fiscal year 28 general account, health insurance special account, and elderly medical special account.